

2020年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)



2020年5月18日

東

上場会社名 株式会社SUBARU 上場取引所  
 コード番号 7270 URL https://www.subaru.co.jp/ir/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 知美  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員IR部長 (氏名) 永江 靖志 (TEL) 03-6447-8825  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月23日 配当支払開始予定日 2020年6月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	3,344,109	6.0	210,319	15.7	207,656	11.6	152,591	8.4	152,587	7.9	140,556	△10.6
2019年3月期	3,156,150	—	181,724	—	186,026	—	140,789	—	141,418	—	157,298	—

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後1株当たり 当期利益	親会社所有者帰属持 分当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
2020年3月期	円 銭 198.99	円 銭 —	% 9.0	% 6.4	% 6.3
2019年3月期	円 銭 184.44	円 銭 —	% 8.5	% 6.0	% 5.8

(参考) 持分法による投資損益 2020年3月期 △223百万円 2019年3月期 377百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰 属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社所 有者帰属持分
2020年3月期	百万円 3,293,908	百万円 1,720,123	百万円 1,712,881	% 52.0	円 銭 2,233.76
2019年3月期	3,180,597	1,689,899	1,682,248	52.9	2,193.97

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2020年3月期	百万円 210,134	百万円 △25,844	百万円 △15,818	百万円 858,966
2019年3月期	250,732	△190,119	△141,551	702,328

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2019年3月期	円 銭 —	円 銭 72.00	円 銭 —	円 銭 72.00	円 銭 144.00	百万円 110,471	% 78.1	% 6.7
2020年3月期	—	72.00	—	28.00	100.00	76,722	50.3	4.5
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有  
 2. 2021年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定といたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの全世界的な感染拡大が、当社グループの生産・販売などに多大な影響を及ぼしており、現時点では合理的な算定が困難であるため、未定といたします。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。  
 詳細については、4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	769,175,873株	2019年3月期	769,175,873株
② 期末自己株式数	2020年3月期	2,360,368株	2019年3月期	2,414,841株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	766,799,185株	2019年3月期	766,748,664株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	2,011,205	4.2	47,924	△40.0	41,454	△49.8	31,919	△53.1
2019年3月期	1,929,791	△7.4	79,822	△68.8	82,619	△68.9	68,003	△55.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	41.60		—					
2019年3月期	88.64		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	2,156,095	1,032,507	47.9	1,345.78
2019年3月期	2,147,612	1,110,809	51.7	1,447.95

(参考) 自己資本 2020年3月期 1,032,507百万円 2019年3月期 1,110,809百万円

※ 決算短信は公認会計士または監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社グループは2020年3月期第1四半期より国際財務報告基準(IFRS)を任意適用しており、前連結会計年度の数値も、IFRSベースに組み替えて表示しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結財政状態計算書 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結持分変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報) .....	13
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
(初度適用) .....	15
4. 個別財務諸表 .....	22
(1) 貸借対照表 .....	22
(2) 損益計算書 .....	24
(3) 株主資本等変動計算書 .....	25

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当期の世界経済は年度終盤まで通商問題の長期化などにより減速しましたが、当社グループの重点市場である米国においては良好な雇用・所得環境を背景に個人消費は堅調に推移しました。国内においては輸出の減少や自然災害の発生などで設備投資や国内需要が減少し、個人消費は力強さを欠く状況が続きました。2020年1月以降には、新型コロナウイルスの拡大による世界的な経済活動の停滞により景気の先行きが不透明な状況となりました。

このような環境のなか、当社グループは「安心と愉しさ」の提供を通じてお客様から共感され信頼していただける存在となることを目指し、中期経営ビジョン「STEP」を推進しています。2年目となる当期においては、風通しの良い会社づくりのための「組織風土改革」とブランドの根幹である信頼をより強固にするための「品質改革」及び「SUBARUづくりの刷新」を最重要テーマとして掲げ、これらの改革をSUBARUグループ一丸となって推進しました。

さらに、自動車業界が大きな変革期を迎えているなかで、強固なブランドを構築し持続的に成長していくための基盤強化に取り組んでいます。2019年9月にアライアンスの強化としてトヨタ自動車株式会社との長期的連携関係のさらなる発展を目指し、新たな業務資本提携に合意しました。また、2020年1月には気候変動に関する中長期目標（ロードマップ）を公表しました。これらの取り組みにより、個性と技術革新で脱炭素社会の実現に貢献する活動を着実に進めていきます。

当連結会計年度の連結決算は次のとおりとなりました。売上収益は自動車売上台数の増加などにより3兆3,441億円と前期に比べ1,880億円（6.0%）の増収となりました。

利益面につきましては、為替変動による減益要因があったものの、自動車売上台数の増加及び販売奨励金の抑制などにより営業利益は2,103億円と前期に比べ286億円（15.7%）の増益、税引前利益は2,077億円と前期に比べ216億円（11.6%）の増益、親会社の所有者に帰属する当期利益も1,526億円と前期に比べ112億円（7.9%）の増益となりました。なお、新型コロナウイルス感染拡大による当期業績への影響は軽微であります。

(単位 金額：百万円、比率：%)

	売上収益	営業利益 (利益率)	税引前利益 (利益率)	親会社の所有者 に帰属する 当期利益 (利益率)	為替レート
2020年3月期	3,344,109	210,319 (6.3)	207,656 (6.2)	152,587 (4.6)	109円/米ドル 121円/ユーロ
2019年3月期	3,156,150	181,724 (5.8)	186,026 (5.9)	141,418 (4.5)	111円/米ドル 129円/ユーロ
増減	187,959	28,595	21,630	11,169	
増減率	6.0	15.7	11.6	7.9	

当連結会計年度のセグメントの状況は次のとおりであります。

(単位 金額：百万円、比率：%)

	売上収益				セグメント利益			
	2019年3月期	2020年3月期	増減	増減率	2019年3月期	2020年3月期	増減	増減率
自動車	3,007,637	3,193,949	186,312	6.2	172,083	200,263	28,180	16.4
航空宇宙	134,144	142,141	7,997	6.0	6,025	5,065	△960	△15.9
その他	14,369	8,019	△6,350	△44.2	3,287	3,577	290	8.8
調整額	—	—	—	—	329	1,414	1,085	329.8
合計	3,156,150	3,344,109	187,959	6.0	181,724	210,319	28,595	15.7

(注) 1. 売上収益は、外部顧客への売上収益であります。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

## (自動車事業)

重点市場である米国の自動車全体需要はSUV（多目的スポーツ車）を含むライトトラック系が前期を上回ったものの、乗用車系は前期を下回り1,654.9万台（前期比3.6%の減少）となりました。また、国内の自動車全体需要は登録車、軽自動車とも前期を下回り503.9万台（前期比4.2%の減少）となりました。

このような自動車全体需要の動向のなか、海外は米国において「フォレスター」及び「アセント」が好調に推移したことなどにより売上台数は90.8万台と前期比4.3万台（5.0%）の増加となりました。また、国内は「インプレッサ」の販売が減少したことなどにより売上台数は12.6万台と前期比1.0万台（7.7%）の減少となりました。

以上の結果、海外と国内の売上台数の合計は103.4万台と前期比3.3万台（3.3%）の増加となり、売上収益は3兆1,939億円と前期に比べ1,863億円（6.2%）の増収となりました。また、セグメント利益も2,003億円と前期に比べ282億円（16.4%）の増益となりました。

## 当連結会計年度の連結売上台数

(単位 万台、比率：%)

	2019年3月期	2020年3月期	増減	増減率
<b>国内合計</b>	13.6	12.6	△1.0	△7.7
登録車	11.0	10.2	△0.8	△7.5
軽自動車	2.6	2.4	△0.2	△8.3
<b>海外合計</b>	86.5	90.8	4.3	5.0
北米	71.7	76.2	4.5	6.3
欧州・ロシア	4.0	4.6	0.5	13.4
豪州	4.2	4.3	0.1	3.3
中国	2.3	2.1	△0.2	△9.4
その他地域	4.3	3.7	△0.7	△15.3
<b>総合計</b>	100.1	103.4	3.3	3.3

## (航空宇宙事業)

「ボーイング787」及び「ボーイング777X」の生産が増加したことなどにより、売上収益は1,421億円と前期に比べ80億円（6.0%）の増収となりました。一方、セグメント利益は51億円と前期に比べ10億円（15.9%）の減益となりました。

## (その他事業)

売上収益は80億円と前期に比べ64億円（44.2%）の減収となりました。一方、セグメント利益は36億円と前期に比べ3億円（8.8%）の増益となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産は3兆2,939億円と前期末に比べ1,133億円の増加となりました。主な要因は現金及び現金同等物の増加1,566億円、棚卸資産の増加565億円、無形資産及びのれんの増加543億円、流動資産のその他の金融資産の減少1,900億円などです。

負債につきましては、1兆5,738億円と前期末に比べ831億円の増加となりました。主な要因は流動負債及び非流動負債の資金調達に係る債務の増加1,355億円、その他の流動負債及びその他の非流動負債の増加478億円、営業債務及びその他の債務の減少682億円、流動負債及び非流動負債の引当金の減少279億円などです。

資本につきましては、1兆7,201億円と前期末に比べ302億円の増加となりました。主な要因は利益剰余金の増加466億円、その他の資本の構成要素の減少161億円などです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は8,590億円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は2,101億円（前期は2,507億円の増加）となりました。主な要因は税引前利益2,077億円、減価償却費及び償却費1,927億円、棚卸資産の増加702億円、営業債務及びその他の債務の減少679億円などです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は258億円（前期は1,901億円の減少）となりました。主な要因はその他の金融資産の売却または回収による収入3,197億円、その他の金融資産の取得による支出2,600億円などです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は158億円（前期は1,416億円の減少）となりました。主な要因は親会社の所有者への配当金の支払1,104億円、長期借入れによる収入（返済による支出との純額）984億円などです。

## (4) 今後の見通し

（2021年3月期の連結業績予想及び配当予想について）

新型コロナウイルスの全世界的な感染拡大による当社グループへの影響につきましては、生産面では国内（群馬製作所）及び海外（米国SIA※）の生産活動を一時停止し、いずれも5月11日に生産を再開しましたが、当面は生産量を調整した操業を続けていく予定です。販売面では重点市場の米国でも多くの販売店において様々な制約を受ける事態が続いています。

2021年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で同感染症の終息の時期が不透明であり、当社グループの生産・販売などの事業活動及び経営成績に与える影響の合理的な算定が困難であるため、未定といたします。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で2021年3月期の連結業績予想及び配当予想について速やかに開示いたします。

当社では、2月上旬にCEOをトップとした「新型肺炎対策本部」を立ち上げ、CRMO（最高リスク管理責任者）による全体統括のもと国内外グループ各社等から情報収集を行い、お客様やお取引先様、従業員の健康と安全を最優先に感染拡大の防止に努め事業活動を行っています。引き続き中期経営ビジョン「STEP」の推進を加速させるために、固定費構造の改革や投資の選択と集中などに取り組むとともに、在宅勤務の拡大などに合わせた働き方改革や間接業務の生産性向上、経費の全面見直しによる経営の筋肉質化などによって強靱な収益構造と事業基盤を作るべく、あらゆる改革にグループ一丸となって取り組んでいきます。

※スバル オブ インディアナ オートモーティブ インク

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの連結財務諸表は、2020年3月期第1四半期より、従来の日本基準に替えて、国際財務報告基準(IFRS)を任意適用しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	移行日 (2018年4月1日)	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物	765,591	702,328	858,966
営業債権及びその他の債権	343,463	344,237	364,839
棚卸資産	328,941	403,473	459,940
未収法人所得税	4,316	9,704	15,648
その他の金融資産	372,531	394,406	204,373
その他の流動資産	54,126	59,582	74,748
小計	1,868,968	1,913,730	1,978,514
売却目的で保有する資産	761	4	251
流動資産合計	1,869,729	1,913,734	1,978,765
非流動資産			
有形固定資産	770,698	808,710	820,491
無形資産及びのれん	153,175	155,510	209,775
投資不動産	27,278	25,414	23,986
持分法で会計処理されている 投資	7,502	8,821	9,831
その他の金融資産	41,654	40,121	19,730
その他の非流動資産	85,876	100,764	112,843
繰延税金資産	114,625	127,523	118,487
非流動資産合計	1,200,808	1,266,863	1,315,143
資産合計	3,070,537	3,180,597	3,293,908



(単位：百万円)

	移行日 (2018年4月1日)	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	435,929	404,395	336,223
資金調達に係る債務	69,315	15,274	12,173
その他の金融負債	40,077	51,621	44,126
未払法人所得税	42,408	4,331	2,642
引当金	241,773	289,912	261,162
その他の流動負債	278,766	297,917	328,081
流動負債合計	1,108,268	1,063,450	984,407
非流動負債			
資金調達に係る債務	21,138	88,452	227,037
その他の金融負債	67,803	73,856	67,855
従業員給付	47,320	52,618	56,525
引当金	37,379	45,537	46,398
その他の非流動負債	143,131	162,197	179,849
繰延税金負債	2,727	4,588	11,714
非流動負債合計	319,498	427,248	589,378
負債合計	1,427,766	1,490,698	1,573,785
資本			
親会社の所有者に帰属する持分			
資本金	153,795	153,795	153,795
資本剰余金	160,197	160,192	160,178
自己株式	△7,054	△6,910	△6,722
利益剰余金	1,317,639	1,350,639	1,397,239
その他の資本の構成要素	9,742	24,532	8,391
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,634,319	1,682,248	1,712,881
非支配持分	8,452	7,651	7,242
資本合計	1,642,771	1,689,899	1,720,123
負債及び資本合計	3,070,537	3,180,597	3,293,908

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上収益	3,156,150	3,344,109
売上原価	△2,558,262	△2,728,605
売上総利益	597,888	615,504
販売費及び一般管理費	△298,875	△308,227
研究開発費	△108,558	△92,460
その他の収益	6,731	7,751
その他の費用	△15,839	△12,026
持分法による投資損益	377	△223
営業利益	181,724	210,319
金融収益	13,701	15,844
金融費用	△9,399	△18,507
税引前利益	186,026	207,656
法人所得税費用	△45,237	△55,065
当期利益	140,789	152,591
当期利益の帰属		
親会社の所有者	141,418	152,587
非支配持分	△629	4
当期利益	140,789	152,591
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	184.44	198.99

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期利益	140,789	152,591
その他の包括利益(税引後)		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△610	△475
その他の包括利益を通じて測定する ものとして指定した資本性金融商品の 公正価値の純変動額	535	△763
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の為替換算差額	15,519	△12,581
持分法適用会社のその他の包括利益 に対する持分	△186	△182
その他の包括利益を通じて測定する 負債性金融商品の公正価値の純変動額	1,251	1,966
その他の包括利益(税引後)合計	16,509	△12,035
当期包括利益	157,298	140,556
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	158,099	140,965
非支配持分	△801	△409
当期包括利益	157,298	140,556

## (3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
期首残高	153,795	160,197	△7,054	1,317,639	9,742	1,634,319	8,452	1,642,771
包括利益								
当期利益	—	—	—	141,418	—	141,418	△629	140,789
その他の包括 利益(税引後)	—	—	—	—	16,681	16,681	△172	16,509
当期包括 利益合計	—	—	—	141,418	16,681	158,099	△801	157,298
利益剰余金への振替	—	—	—	1,892	△1,892	—	—	—
所有者との取引等								
剰余金の配当	—	—	—	△110,468	—	△110,468	—	△110,468
自己株式の取得	—	—	△5	—	—	△5	—	△5
自己株式の処分	—	△5	149	—	—	144	—	144
利益剰余金から資本 剰余金への振替	—	—	—	—	—	—	—	—
資本取引及び その他	—	—	—	158	—	158	—	158
所有者との 取引等合計	—	△5	144	△110,310	—	△110,171	—	△110,171
期末残高	153,795	160,192	△6,910	1,350,639	24,532	1,682,248	7,651	1,689,899

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
期首残高	153,795	160,192	△6,910	1,350,639	24,532	1,682,248	7,651	1,689,899
包括利益								
当期利益	—	—	—	152,587	—	152,587	4	152,591
その他の包括 利益(税引後)	—	—	—	—	△11,622	△11,622	△413	△12,035
当期包括 利益合計	—	—	—	152,587	△11,622	140,965	△409	140,556
利益剰余金への振替	—	—	—	4,519	△4,519	—	—	—
所有者との取引等								
剰余金の配当	—	—	—	△110,475	—	△110,475	—	△110,475
自己株式の取得	—	—	△7	—	—	△7	—	△7
自己株式の処分	—	△45	195	—	—	150	—	150
利益剰余金から資本 剰余金への振替	—	31	—	△31	—	—	—	—
資本取引及び その他	—	—	—	—	—	—	—	—
所有者との 取引等合計	—	△14	188	△110,506	—	△110,332	—	△110,332
期末残高	153,795	160,178	△6,722	1,397,239	8,391	1,712,881	7,242	1,720,123

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	186,026	207,656
減価償却費及び償却費	187,077	192,742
持分法による投資損益(△は益)	△377	223
金融収益	△13,701	△15,844
金融費用	9,399	18,507
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△268	△23,916
棚卸資産の増減額(△は増加)	△71,373	△70,173
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△11,197	△67,939
引当金及び従業員給付に係る負債の 増減額(△は減少)	58,435	△24,797
その他	△4,837	28,865
小計	339,184	245,324
利息の受取額	11,987	12,838
配当金の受取額	1,730	1,258
利息の支払額	△1,874	△1,800
法人所得税の支払額	△100,295	△47,486
営業活動によるキャッシュ・フロー	250,732	210,134
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	14,028	127,404
有形固定資産の取得による支出	△130,621	△131,690
有形固定資産の売却による収入	4,261	5,387
無形資産の取得および内部開発に かかわる支出	△45,331	△82,379
その他の金融資産の取得による支出	△314,836	△259,956
その他の金融資産の売却または回収に よる収入	284,241	319,652
その他	△1,861	△4,262
投資活動によるキャッシュ・フロー	△190,119	△25,844
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△17,482	△2,400
長期借入金の返済による支出	△43,382	△7,592
長期借入れによる収入	75,300	106,000
社債の発行による収入	—	40,000
リース負債の返済による支出	△45,741	△41,230
親会社の所有者への配当金の支払額	△110,384	△110,375
その他	138	△221
財務活動によるキャッシュ・フロー	△141,551	△15,818
現金及び現金同等物の為替変動の影響額	17,675	△11,834
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△63,263	156,638
現金及び現金同等物の期首残高	765,591	702,328
現金及び現金同等物の期末残高	702,328	858,966

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

セグメントごとの売上収益、利益または損失、その他の重要な項目の金額に関する情報

前連結会計年度及び当連結会計年度における当社及び連結子会社の事業の種類別セグメント情報は、以下のとおりです。

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

	(単位:百万円)					
	自動車	航空宇宙	計	その他	消去 又は全社	連結損益 計算書
売上収益						
(1) 外部顧客	3,007,637	134,144	3,141,781	14,369	—	3,156,150
(2) セグメント間	3,133	804	3,937	26,848	△30,785	—
計	3,010,770	134,948	3,145,718	41,217	△30,785	3,156,150
持分法による投資損益	563	—	563	△186	—	377
営業利益	172,083	6,025	178,108	3,287	329	181,724
金融収益						13,701
金融費用						△9,399
税引前利益						186,026

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	(単位:百万円)					
	自動車	航空宇宙	計	その他	消去 又は全社	連結損益 計算書
売上収益						
(1) 外部顧客	3,193,949	142,141	3,336,090	8,019	—	3,344,109
(2) セグメント間	2,985	—	2,985	27,461	△30,446	—
計	3,196,934	142,141	3,339,075	35,480	△30,446	3,344,109
持分法による投資損益	329	—	329	△552	—	△223
営業利益	200,263	5,065	205,328	3,577	1,414	210,319
金融収益						15,844
金融費用						△18,507
税引前利益						207,656

(注) 各セグメントの営業利益の算出方法は、連結損益計算書における営業利益の算出方法と一致しており、金融収益、金融費用、法人所得税費用を含んでいません。また、各セグメントに直接賦課できない営業費用は、最も合理的な配賦基準に基づいて、各セグメントに配賦しています。

## (1株当たり情報)

基本的1株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)は、以下の情報に基づいて算定しています。なお、前連結会計年度及び当連結会計年度において、潜在的に希薄化効果のある株式はありません。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	141,418	152,587
基本的加重平均普通株式数(千株)	766,749	766,799
基本的1株当たり当期利益(親会社の所有者に帰属)	184.44	198.99

## (重要な後発事象)

(新型コロナウイルスの全世界的な感染拡大による影響について)

新型コロナウイルス感染拡大により、米国製造拠点であるSIAは3月23日より、国内の群馬製作所は4月9日より操業を停止しておりましたが、SIAならびに国内すべての工場が5月11日より操業を再開いたしました。

なお、世界各国で引き続き外出禁止等の感染防止措置が取られており、サプライチェーン及び販売活動への影響が継続していることからSIA、群馬製作所は生産調整を行っています。

これによる翌期以降の業績への影響については現在精査中です。

## (多額な資金の借入)

当社は、2020年3月31日の取締役会決議に基づき、新型コロナウイルス感染拡大による世界的な需要の減退による事業資金リスクに備え、下記のとおり2020年4月21日から2020年5月15日にかけて取引金融機関から、総額191,500百万円の借入れによる資金調達を行いました。

- (1) 資金用途 : 運転資金
- (2) 借入先 : 株式会社みずほ銀行他
- (3) 借入金額及び借入条件 : コミットメントライン契約及び証書貸付契約に基づき191,500百万円を調達し、利率は市場金利を勘案して決定しております。
- (4) 借入実行日 : 2020年4月21日、2020年4月27日、2020年4月30日、2020年5月15日
- (5) 最終返済期日 : 2020年7月21日～2026年4月24日
- (6) 担保提供資産の有無 : 無担保、無保証



(初度適用)

当社グループは、当連結会計年度の第1四半期連結会計期間からIFRSに準拠した連結財務諸表を開示しております。IFRSへの移行日は2018年4月1日であります。IFRS第1号にて求められている調整表は、以下のとおりであります。

## 1. 移行日(2018年4月1日)の資本に対する調整

(単位:百万円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識・測定差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
現金及び預金	765,397	194	-	765,591		現金及び現金同等物
受取手形及び売掛金	154,907	212,590	△24,034	343,463	(2)	営業債権及びその他の債権
短期貸付金	185,364	△185,364	-			
リース投資資産	17,120	△17,120	-			
商品及び製品	202,435	94,755	31,751	328,941	(2)	棚卸資産
仕掛品	52,307	△52,307	-			
原材料及び貯蔵品	42,448	△42,448	-			
有価証券	242,573	129,796	162	372,531		その他の金融資産
その他	107,893	△47,662	△6,105	54,126		その他の流動資産
		4,316	-	4,316		未収法人所得税
		761	-	761		売却目的で保有する資産
流動資産合計	1,770,444	97,511	1,774	1,869,729		流動資産合計
有形固定資産	703,108	△28,176	95,766	770,698	(3), (4)	有形固定資産
		27,278	-	27,278		投資不動産
無形固定資産	28,293	137	124,745	153,175	(3)	無形資産及びのれん
投資有価証券	113,465	△75,702	3,891	41,654		その他の金融資産
		7,502	-	7,502		持分法で会計処理されている投資
繰延税金資産	139,171	△41,601	17,055	114,625		繰延税金資産
その他	115,355	△31,912	2,433	85,876		その他の非流動資産
貸倒引当金	△3,362	3,362	-			
固定資産合計	1,096,030	△139,112	243,890	1,200,808		非流動資産合計
資産合計	2,866,474	△41,601	245,664	3,070,537		資産合計

(単位:百万円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識・ 測定差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
支払手形及び買掛金	320,137	121,552	△5,760	435,929		営業債務及びその他の債務
短期借入金	22,082	42,982	4,251	69,315		資金調達に係る債務
1年内返済予定の長期借入金	42,982	△42,982	-			
未払法人税等	45,372	△2,964	-	42,408		未払法人所得税
引当金	233,812	-	7,961	241,773		引当金
その他	237,676	28,705	12,385	278,766	(2)	その他の流動負債
未払費用	148,945	△148,945	-			
		1,157	38,920	40,077	(4)	その他の金融負債
流動負債合計	1,051,006	△495	57,757	1,108,268		流動負債合計
長期借入金	21,138	-	-	21,138		資金調達に係る債務
退職給付に係る負債	19,337	25,053	2,930	47,320		従業員給付
引当金	36,248	△298	1,429	37,379		引当金
その他	175,256	△36,341	4,216	143,131	(2)	その他の非流動負債
		12,081	55,722	67,803	(4)	その他の金融負債
繰延税金負債	2,466	△41,601	41,862	2,727		繰延税金負債
固定負債合計	254,445	△41,106	106,159	319,498		非流動負債合計
負債合計	1,305,451	△41,601	163,916	1,427,766		負債合計
資本金	153,795	-	-	153,795		資本金
資本剰余金	160,197	-	-	160,197		資本剰余金
自己株式	△7,054	-	-	△7,054		自己株式
利益剰余金	1,283,539	-	34,100	1,317,639	(1), (2) (3), (4)	利益剰余金
その他の包括利益累計額	△37,633	-	47,375	9,742	(1)	その他の資本の構成要素
非支配株主持分	8,179	-	273	8,452		非支配持分
純資産合計	1,561,023	-	81,748	1,642,771		資本合計
負債純資産合計	2,866,474	△41,601	245,664	3,070,537		負債及び資本合計

## 2. 前連結会計年度(2019年3月31日)の資本に対する調整

(単位:百万円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識・ 測定差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
現金及び預金	831,700	△129,372	-	702,328		現金及び現金同等物
受取手形及び売掛金	148,485	219,404	△23,652	344,237	(2)	営業債権及びその他の債権
短期貸付金	198,737	△198,737	-			
リース投資資産	14,731	△14,731	-			
商品及び製品	249,558	141,142	12,773	403,473	(2)	棚卸資産
仕掛品	74,711	△74,711	-			
原材料及び貯蔵品	66,431	△66,431	-			
有価証券	119,963	274,197	246	394,406		その他の金融資産
その他	121,903	△48,978	△13,343	59,582		その他の流動資産
		9,704	-	9,704		未収法人所得税
		4	-	4		売却目的で保有する資産
流動資産合計	1,826,219	111,491	△23,976	1,913,734		流動資産合計
有形固定資産	717,394	△29,274	120,590	808,710	(3), (4)	有形固定資産
		25,414	-	25,414		投資不動産
無形固定資産	33,754	3,856	117,900	155,510	(3)	無形資産及びのれん
投資有価証券	122,453	△86,498	4,166	40,121		その他の金融資産
		8,821	-	8,821		持分法で会計処理されている投資
繰延税金資産	151,019	△47,890	24,394	127,523		繰延税金資産
その他	135,132	△37,056	2,688	100,764		その他の非流動資産
貸倒引当金	△3,246	3,246	-			
固定資産合計	1,156,506	△159,381	269,738	1,266,863		非流動資産合計
資産合計	2,982,725	△47,890	245,762	3,180,597		資産合計

(単位:百万円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識・ 測定差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
支払手形及び買掛金	315,026	97,425	△8,056	404,395		営業債務及びその他の債務
短期借入金	4,352	7,592	3,330	15,274		資金調達に係る債務
1年内返済予定の長期借入金	7,592	△7,592	-			
未払法人税等	5,367	△1,036	-	4,331		未払法人所得税
引当金	281,705	95	8,112	289,912		引当金
その他	236,468	61,826	△377	297,917	(2)	その他の流動負債
未払費用	161,661	△161,661	-			
		2,792	48,829	51,621	(4)	その他の金融負債
流動負債合計	1,012,171	△559	51,838	1,063,450		流動負債合計
長期借入金	88,452	-	-	88,452		資金調達に係る債務
退職給付に係る負債	22,900	26,623	3,095	52,618		従業員給付
引当金	44,422	△314	1,429	45,537		引当金
その他	196,915	△36,547	1,829	162,197	(2)	その他の非流動負債
		10,797	63,059	73,856	(4)	その他の金融負債
繰延税金負債	5,040	△47,890	47,438	4,588		繰延税金負債
固定負債合計	357,729	△47,331	116,850	427,248		非流動負債合計
負債合計	1,369,900	△47,890	168,688	1,490,698		負債合計
資本金	153,795	-	-	153,795		資本金
資本剰余金	160,192	-	-	160,192		資本剰余金
自己株式	△6,910	-	-	△6,910		自己株式
利益剰余金	1,320,177	-	30,462	1,350,639	(1), (2) (3), (4)	利益剰余金
その他の包括利益累計額	△21,963	-	46,495	24,532	(1)	その他の資本の構成要素
非支配株主持分	7,534	-	117	7,651		非支配持分
純資産合計	1,612,825	-	77,074	1,689,899		資本合計
負債純資産合計	2,982,725	△47,890	245,762	3,180,597		負債及び資本合計

## 3. 前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)の包括利益に対する調整

(単位:百万円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識・ 測定差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
売上高	3,160,514	-	△ 4,364	3,156,150	(2)	売上収益
売上原価	2,561,753	-	△ 3,491	2,558,262	(2)	売上原価
売上総利益	598,761	-	△ 873	597,888		売上総利益
販売費及び一般管理費	403,232	△ 101,711	△ 2,646	298,875	(3)	販売費及び一般管理費
		101,711	6,847	108,558	(3)	研究開発費
		6,901	△ 170	6,731		その他の収益
		15,923	△ 84	15,839		その他の費用
		377	-	377		持分法による投資損益
営業利益	195,529	△ 8,645	△ 5,160	181,724		営業利益
営業外収益	17,580	△ 17,580				
営業外費用	16,870	△ 16,870				
経常利益	196,239	△ 196,239				
特別利益	6,953	△ 6,953				
特別損失	7,354	△ 7,354				
		17,255	△ 3,554	13,701		金融収益
		8,301	1,098	9,399		金融費用
税金等調整前当期純利益	195,838	-	△ 9,812	186,026		税引前利益
法人税等合計	48,499	-	△ 3,262	45,237		法人所得税費用
当期純利益	147,339	-	△ 6,550	140,789		当期利益
親会社株主に帰属する 当期純利益	147,812	-	△ 6,394	141,418		当期利益の帰属 親会社の所有者
非支配株主に帰属する 当期純損失(△)	△ 473	-	△ 156	△ 629		非支配持分

(単位:百万円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	認識・ 測定差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
当期純利益	147,339	-	△ 6,550	140,789		当期利益
その他の包括利益						その他の包括利益(税引後)
						純損益に振り替えられることのない項目
退職給付に係る調整額	△ 495	1,566	△ 1,681	△ 610		確定給付制度の再測定
在外子会社のその他退職後給付調整額	1,566	△ 1,566				
その他有価証券評価差額金	△ 907	-	1,442	535		その他の包括利益を通じて測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額
						純損益に振り替えられる可能性のある項目
為替換算調整勘定	15,520	-	△ 1	15,519		在外営業活動体の為替換算差額
持分法適用会社に対する持分相当額	△ 186	-	-	△ 186		持分法適用会社のその他の包括利益に対する持分
			1,251	1,251		その他の包括利益を通じて測定する負債性金融商品の公正価値の純変動額
その他の包括利益合計	15,498	-	1,011	16,509		その他の包括利益(税引後)合計
当期包括利益	162,837	-	△ 5,539	157,298		当期包括利益
						当期包括利益の帰属
親会社株主に係る当期包括利益	163,482	-	△ 5,383	158,099		親会社の所有者
非支配株主に係る当期包括利益	△ 645	-	△ 156	△ 801		非支配持分

4. 資本、包括利益及びキャッシュ・フローに対する調整に関する注記

認識及び測定の調整の主な内容は以下のとおりです。

(1) 在外営業活動体に係る累積換算差額の振替

初度適用に際して、IFRS第1号に規定されている免除規定を選択し、移行日における累積換算差額をすべて利益剰余金に振り替えております。

(2) 収益認識

日本基準では、新車の販売について売上認識時点を車両登録時点としておりましたが、IFRSでは売上認識時点を納車時点としております。

これに伴い、登録済みの未納車に係る営業債権を取り消し、棚卸資産を認識しております。

米国におけるフリーメンテナンス、テレマティクスに係るサービスのうち無償部分について、対価を収受していないことから収益認識しておりませんでした。IFRSでは別個の履行義務として取り扱い、取引価格を独立販売価格に基づき配分した上で一定期間にわたり収益認識しております。

(3) 有形固定資産及び無形資産の計上額の調整

日本基準では費用処理していた固定資産取得税について、IFRSでは有形固定資産の取得原価に含めて資産計上しております。また、日本基準では、すべての研究開発費を費用処理しておりましたが、IFRSではこれらのうち一定の要件を満たしたものを無形資産として計上しております。

(4) 使用权資産の計上額の調整

契約の実質判断に基づき契約にリースが含まれる取引について、日本基準では資産計上しておりませんでした。IFRSでは有形固定資産に計上しております。また、当該リース取引の資産計上に伴う負債を「その他の金融負債」として計上しております。

(5) キャッシュ・フローに対する調整

日本基準では研究開発費は「営業活動によるキャッシュ・フロー」に区分して表示しておりましたが、IFRSでは資産計上した研究開発に係る支出は「投資活動によるキャッシュ・フロー」に区分して表示しております。

日本基準では使用权資産に係る支出は「営業活動によるキャッシュ・フロー」に区分して表示しておりましたが、IFRSではリース負債を認識し、リース負債の返済として「財務活動によるキャッシュ・フロー」に区分して表示しております。

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	742,751	769,644
売掛金	261,785	254,960
有価証券	80,997	—
商品及び製品	48,330	52,661
仕掛品	66,718	68,539
原材料及び貯蔵品	20,016	26,494
前渡金	14,924	22,013
前払費用	4,801	6,745
関係会社短期貸付金	58,704	65,799
1年内回収予定の関係会社長期貸付金	18,000	21,800
預け金	30,540	29,897
未収入金	38,594	51,593
その他	20,964	33,267
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	1,407,113	1,403,401
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	90,496	91,214
構築物(純額)	13,725	14,243
機械及び装置(純額)	118,217	111,784
車両運搬具(純額)	2,774	2,969
工具、器具及び備品(純額)	10,078	8,438
土地	81,612	81,174
建設仮勘定	7,684	28,534
その他(純額)	3,050	2,318
有形固定資産合計	327,636	340,674
無形固定資産		
ソフトウェア	22,863	24,429
その他	6,758	14,814
無形固定資産合計	29,621	39,243
投資その他の資産		
投資有価証券	3,673	2,503
関係会社株式	148,828	150,735
関係会社出資金	3,634	4,375
長期貸付金	504	403
関係会社長期貸付金	80,949	73,160
破産更生債権等	2,660	0
前払年金費用	11,638	10,241
繰延税金資産	111,639	107,871
その他	22,989	23,949
貸倒引当金	△3,272	△460
投資その他の資産合計	383,242	372,777
固定資産合計	740,499	752,694
資産合計	2,147,612	2,156,095



(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	507	164
買掛金	237,125	207,298
電子記録債務	63,954	32,330
1年内返済予定の長期借入金	5,500	6,000
リース債務	1,831	1,132
未払金	17,398	16,933
未払費用	38,269	51,744
未払法人税等	912	—
前受金	33,416	32,979
預り金	237,943	262,497
賞与引当金	14,294	15,077
製品保証引当金	255,836	225,967
工事損失引当金	666	3,112
事業終了損失引当金	1,575	—
その他	4,261	2,700
流動負債合計	913,487	857,933
固定負債		
社債	—	40,000
長期借入金	85,200	185,200
リース債務	1,603	1,496
製品保証引当金	33,046	36,526
退職給付引当金	261	301
資産除去債務	16	16
その他	3,190	2,116
固定負債合計	123,316	265,655
負債合計	1,036,803	1,123,588
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	153,795	153,795
資本剰余金		
資本準備金	160,071	160,071
その他資本剰余金	14	—
資本剰余金合計	160,085	160,071
利益剰余金		
利益準備金	7,901	7,901
その他利益剰余金		
土地圧縮積立金	990	1,341
別途積立金	35,335	35,335
繰越利益剰余金	759,738	680,800
利益剰余金合計	803,964	725,377
自己株式	△6,910	△6,722
株主資本合計	1,110,934	1,032,521
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△125	△14
評価・換算差額等合計	△125	△14
純資産合計	1,110,809	1,032,507
負債純資産合計	2,147,612	2,156,095

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	1,929,791	2,011,205
売上原価	1,641,311	1,730,592
売上総利益	288,480	280,613
販売費及び一般管理費	208,658	232,689
営業利益	79,822	47,924
営業外収益		
受取利息	8,814	9,340
有価証券利息	37	18
受取配当金	3,531	3,198
為替差益	3,031	—
不動産賃貸料	2,868	2,935
デリバティブ評価益	—	919
操業停止関連費用精算益	—	2,534
その他	4,544	2,740
営業外収益合計	22,825	21,684
営業外費用		
支払利息	3,926	5,438
減価償却費	1,233	1,295
為替差損	—	15,834
デリバティブ評価損	6,993	—
操業停止関連費用	2,532	—
その他	5,344	5,587
営業外費用合計	20,028	28,154
経常利益	82,619	41,454
特別利益		
固定資産売却益	95	1,554
投資有価証券売却益	3,214	200
関係会社株式売却益	—	2,170
その他	1,379	876
特別利益合計	4,688	4,800
特別損失		
固定資産除売却損	3,609	3,992
投資有価証券評価損	—	905
その他	566	120
特別損失合計	4,175	5,017
税引前当期純利益	83,132	41,237
法人税、住民税及び事業税	31,362	5,588
法人税等調整額	△16,233	3,730
法人税等合計	15,129	9,318
当期純利益	68,003	31,919

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					土地圧縮 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	153,795	160,071	19	160,090	7,901	990	35,335	802,203	846,429
当期変動額									
土地圧縮積立金の積立	—	—	—	—	—		—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—	△110,468	△110,468
当期純利益	—	—	—	—	—	—	—	68,003	68,003
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	△5	△5	—	—	—	—	—
利益剰余金から資本 剰余金への振替	—	—	—	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	△5	△5	—	—	—	△42,465	△42,465
当期末残高	153,795	160,071	14	160,085	7,901	990	35,335	759,738	803,964

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△7,054	1,153,260	2,808	2,808	1,156,068
当期変動額					
土地圧縮積立金の積立	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	△110,468	—	—	△110,468
当期純利益	—	68,003	—	—	68,003
自己株式の取得	△5	△5	—	—	△5
自己株式の処分	149	144	—	—	144
利益剰余金から資本 剰余金への振替	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額)	—	—	△2,933	△2,933	△2,933
当期変動額合計	144	△42,326	△2,933	△2,933	△45,259
当期末残高	△6,910	1,110,934	△125	△125	1,110,809

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		土地圧縮 積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	153,795	160,071	14	160,085	7,901	990	35,335	759,738	803,964
当期変動額									
土地圧縮積立金の積立	-	-	-	-	-	351	-	△351	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	-	△110,475	△110,475
当期純利益	-	-	-	-	-	-	-	31,919	31,919
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自己株式の処分	-	-	△45	△45	-	-	-	-	-
利益剰余金から資本剰余金への振替	-	-	31	31	-	-	-	△31	△31
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	△14	△14	-	351	-	△78,938	△78,587
当期末残高	153,795	160,071	-	160,071	7,901	1,341	35,335	680,800	725,377

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△6,910	1,110,934	△125	△125	1,110,809
当期変動額					
土地圧縮積立金の積立	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	△110,475	-	-	△110,475
当期純利益	-	31,919	-	-	31,919
自己株式の取得	△7	△7	-	-	△7
自己株式の処分	195	150	-	-	150
利益剰余金から資本剰余金への振替	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	111	111	111
当期変動額合計	188	△78,413	111	111	△78,302
当期末残高	△6,722	1,032,521	△14	△14	1,032,507

2020年5月18日

## 2020年3月期 通期連結業績の概要

### <2020年3月期 通期業績:連結売上収益>

全世界販売台数は、前年同期比 3.3%増の 1,034 千台<sup>\*1</sup>となりました。

海外販売は、米国市場においてフォレスターやアセントが好調に推移したことなどにより、同 5.0%増の 908 千台となりました。一方、国内販売は、インプレッサの減少などにより、同 7.7%減の 126 千台となりました。

連結売上収益<sup>\*2</sup>は、販売台数の増加などにより、同 6.0%増の 3 兆 3,441 億円となりました。

当社は当期より、従来の日本基準に替えて国際財務報告基準(IFRS)を任意適用しています。

そのため、比較対象となる 2019 年 3 月期 通期連結業績(日本基準)を、IFRS に従って再計算した上で、比較・分析をしています。

なお、全世界生産台数は同 4.2%増の 1,031 千台となりました。

国内生産は、フォレスターが増加したことなどにより、同 7.6%増の 664 千台となりました。海外(米国 SIA<sup>\*3</sup>)生産については、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて 2020 年 3 月に工場操業を一時停止したことなどにより、同 1.3%減の 367 千台となりました。

### <2020年3月期 通期業績:連結損益>

連結損益については、前年同期に比べ、販売台数の増加に加え、販売奨励金の抑制など改善に努めた結果、営業利益は前年同期比 15.7%増となる 2,103 億円になりました。税引前利益<sup>\*4</sup>は同 11.6%増の 2,077 億円、親会社の所有者に帰属する当期利益<sup>\*5</sup>は同 7.9%増の 1,526 億円になりました。

### <2021年3月期 通期連結業績見通し>

新型コロナウイルス感染症の全世界的な感染拡大が、当社グループの生産・販売などに多大な影響を及ぼしており、現時点ではその影響の合理的な算定が困難であるため、2021年3月期の通期連結業績見通しは未定とします。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに公表します。

\*1:IFRS 任意適用により、日本国内のみ売上計上基準が変更。

日本基準:自動車の登録日に売上計上 IFRS:お客様への納車日に売上計上。

\*2:日本基準における「売上高」を「売上収益」と表示。

\*3:Subaru of Indiana Automotive, Inc.

\*4:日本基準における「税前利益」を「税引前利益」と表示。

\*5:日本基準における「親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益」を「親会社の所有者に帰属する当期(四半期)利益」と表示。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

< 2020年3月期 通期連結決算 参考資料 >

金額：億円、台数：千台、比率：%

	前期実績 2019年3月期 (2018. 4. 1-2019. 3. 31)		当期実績 2020年3月期 (2019. 4. 1 — 2020. 3. 31)			
	IFRS (a)	当時発表値 日本基準	IFRS (b)	増減 (b-a)	増減率	
売上収益	31,562	31,605	33,441	1,880	6.0	
日本	5,941	5,966	5,727	-214	-3.6	
海外	25,620	25,639	27,714	2,094	8.2	
営業利益	1,817	1,955	2,103	286	15.7	
利益率	5.8	6.2	6.3			
税引前利益	1,860	1,958	2,077	216	11.6	
利益率	5.9	6.2	6.2			
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,414	1,478	1,526	112	7.9	
利益率	4.5	4.7	4.6			
営業利益増減要因	/		売上構成差等	392		
			研究開発費	161		
			諸経費等	96		
			為替レート差	-290		
			原価低減等	-115		
			その他	42		
為替レート			111円/US\$ 129円/EURO		109円/US\$ 121円/EURO	
設備投資	1,140	1,135	1,260			
減価償却費	891	888	961			
研究開発支出*1	1,027	1,027*2	1,187			
有利子負債残高	1,037	1,004	2,392			
業績評価	/		・2期振りの増収 ・4期振りの各利益増益 ・2期振りの連結販売台数増			
日本販売台数合計*3	136	135	126	-10	-7.7	
登録車	110	110	102	-8	-7.5	
軽自動車	26	26	24	-2	-8.3	
海外販売台数合計	865		908	43	5.0	
北米	717		762	45	6.3	
欧州	40		46	5	13.4	
中国	23		21	-2	-9.4	
その他	85		80	-5	-6.2	
連結販売台数総計	1,001	1,000	1,034	33	3.3	
生産台数合計	989		1,031	42	4.2	
日本	617		664	47	7.6	
米国	372		367	-5	-1.3	
売上収益 事業別	自動車	30,076	30,145	31,939	1,863	6.2
	航空宇宙	1,341	1,317	1,421	80	6.0
	その他	144	144	80	-64	-44.2
営業利益 事業別	自動車	1,721	1,849	2,003	282	16.4
	航空宇宙	60	60	51	-10	-15.9
	その他	33	38	36	3	8.8
	消去・全社	3	7	14	11	329.8

注1. 当期より、従来の日本基準に替えて国際財務報告基準（IFRS）を任意適用しています。そのため、

比較対象となる前期（2019年3月期）実績（日本基準）を、IFRSに従って再計算した上で、比較・分析をしています。

\*1. 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額。IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なる。

\*2. 当時発表（日本基準）では、「研究開発費」として表示。

\*3. 日本国内のみ売上計上基準が変更。日本基準：自動車の登録日に売上計上 IFRS：お客様への納車日に売上計上。

注2. 連結販売台数は、国内連結対象販社の小売、海外連結対象販売統括会社の卸売、非連結対象会社に対するSUBARUの出荷などの合計値。

注3. 日本生産台数にはトヨタ向け86の台数を含む。